

そこ、

お花畑じゃありません。

雑草畑です。

タンポポ はザクサ液剤で、しっかり防除!!

今から  
準備!!

非選択性茎葉処理除草剤

**ザクサ**  
**液剤**

# かわいいけれど、繁殖力が高い タンポポは、開花期の間に防除!!

農作業者にとって、植物がぐんぐん成長する嬉しい季節「夏」。

同時に、雑草も成長速度を増すやっかいな季節でもあります。毎年気持ちよく夏を迎えるためにも、できる限り早い時期からの雑草対策がオススメです。

夏より少し前に姿を見せる雑草といえば、タンポポ。かわいらしい見た目ながら、根が深くまで伸び、綿毛を飛ばすことで爆発的に繁殖するため、放置すると非常にやっかいな存在です。有効な対策として、タンポポの開花期にザクサ液剤を散布すれば、綿毛は飛ばなくなり、種子も発芽しなくなります。どんなことも、早めの行動が重要です。

## 防除の ポイント

- ザクサ液剤100倍液で株全体にしっかりと散布しましょう。
- 黄色い花が咲く開花期に散布することで、綿毛が飛ばず、種子も発芽しません。

### ■ タンポポ(ザクサ液剤100倍希釈での除草効果) 試験地:北海道



散布当日



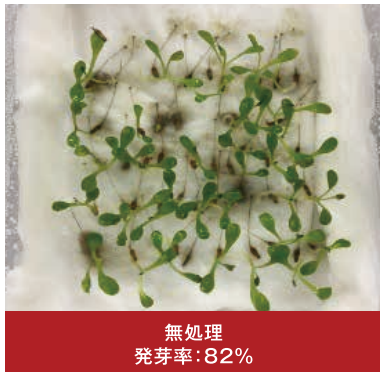
散布1週間後



散布2週間後

### ■ 種子に対する、開花期散布での効果 ※5/29播種→6/12発芽率調査実施 各区50粒

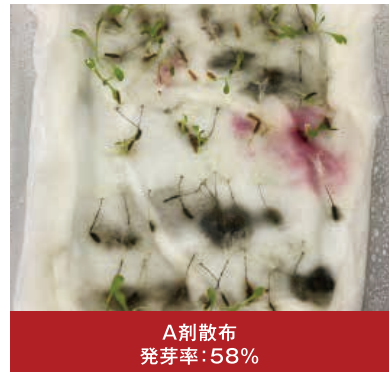
ザクサ液剤は他剤に比べ効果が早く、種子が成熟する前に、効果を示し、発芽を抑えることができます。



無処理  
発芽率:82%



ザクサ液剤散布  
発芽率:0%



A剤散布  
発芽率:58%

開花期の散布の後に出来るタンポポの種子は発芽しません。

# 大豆の畝間をラクラク除草! 労力軽減、時間の短縮に!!

ただでさえ暑い夏。熱中症などの危険性も高まり、体をいたわるためにも農作業はできる限り省力化したいところです。大豆畑へのザクサ液剤散布なら、Zバーを使用することで畝間だけに正確に散布でき、手間も時間も省くことが可能です。これだけで、夏の農作業がぐっと効率的になります。

## Zバーで雑草を狙い撃ち!

Zバーでの散布なら、大豆を傷つけず、畝間除草の省力化とスピードアップが可能です。数ヘクタールなら1時間程度、数十アールなら数十分で作業が完了します。



### ■ ザクサ液剤の大豆の畦間除草効果 【処理薬量】 500ml/100ℓ/10a(200倍)



散布前



散布5日後



散布12日後

### ■ 散布適期と上手な使い方



- 雑草の背丈が大豆の背丈より高くなってからの散布は、薬剤の付着が難しいため避けてください。
- 乗用管理機による散布適期は3葉期頃～開花終期までです。
- 乗用管理機に吊り下げノズルや万能散布バーを付け、ノズル位置の調節を行い、散布幅を工夫して豆類へ飛散しないよう散布してください。

### ■ 飛散した場合



付着部位には薬害を生じますが株全体に及ぶことは有りません。



大型生産者向け

# 50ℓ規格 登場!!

素早く枯らす  
長く抑える  
しっくい  
雑草に!!

500ml入



2ℓ入



50ℓ入



## 柿園の下草除草に ザクサを使っています!

### JA紀の里

JA紀の里は和歌山県の北部農業地帯の中央に位置し、中央部を第一級河川「紀ノ川」が流れ平成4年10月1日には那賀郡内の5JAが、平成20年4月1日にはJA岩出が加わった大型合併JAです。北部には大阪が隣接し関西の台所と呼ばれる一大消費地があり、関西国際空港に最も近い果物の一大産地です。

取材  
協力

JA紀の里 那賀支所  
〒649-6631  
和歌山県紀の川市名手市場310  
TEL:0736-75-3151



柿園で散布しました